

# やまなし若者 まちづくりチャレンジ協働事業



## 2022年度活動報告書

## 教育長あいさつ



山梨県教育委員会では、「山梨県教育大綱（山梨県教育振興基本計画）」に基づき、将来の山梨を担う地域リーダーを育成するため、青少年が地域の人々と共に実践する、地域活性化に向けた取り組みを支援していくこととしております。

そうした取り組みの1つである「やまなし若者まちづくりチャレンジ協働事業」は、豊かな発想や行動力、そしてネットワークを活用して、若者たちがより主体的に自分たちのまちづくりに参画することにより、地域を愛し、地域を誇りに感じる人材を育成する事業であります。

新型コロナウイルスの影響によりいまだ行動が制限されるなか、地域を活性化したいという意欲に満ちた30名の高校生・大学生が集まり、実行委員会を組織しました。また、実行委員とは別に、ボランティア活動に興味がある約30名の高校生・大学生が、オンラインで活動の情報が得られる「クラスルーム会員」として事業に参加しました。

「地域を元気にしたい」「地域の人に喜んでもらいたい」という願いから生まれたそれぞれの小さなアイデアをつなぎ合わせ、柔軟な発想と行動力で仲間たちと共に様々な事業を創り上げることができました。多くの人に喜んでいただくために企画を練り上げ、様々な場所に足を運び、地域の方々の笑顔に触れた若者たちの経験が、今後の地域の発展や活性化に向けて活躍する糧となることを期待しています。

おわりに、本事業の実施に関しまして、深いご理解とご協力をいただきました、多くの関係者の皆様から心から感謝申し上げます。  
(山梨県教育委員会 教育長 手島 俊樹)

## 実行委員長あいさつ

今年度も地域の方々をはじめ、私たちの活動を支援してくださった多くの方々に実行委員を代表して厚く御礼を申し上げます。皆様のおかげでまたこの事業を開催することができました。

今年度も「地元である山梨を盛り上げたい・少しでもいいから貢献したい」という意志を持った若者が集まり、様々な活動を行いました。昨年からの継続の「桃太郎伝説スイーツ(ツキモモプロジェクト)」そして今年は「フォトバト山梨」「ここきて山梨」「第2土曜日市出店」などの多く企画が生まれ、行ってきました。また、今年度はInstagramを多用し、情報発信にも力を入れました。昨年からの引き継ぎパワーアップした企画、新たに生まれた企画、この事業が年々前進していることを実感することができた1年でした。

(山梨学院短期大学 田中 終人)

### くこれまでの経緯

#### 「やまなし若者地域活性化プロジェクト推進事業(ワイワイプロジェクト)」

- 平成20年度:3つの実行委員会によるイベントの実施。@銀座通り商店街。
- 平成21年度:甲府えびす講祭りとコラボ「イマドキコンパレンス」@かすがも〜る商店街。
- 平成22年度:朝日通り7者コンソーシアム開催による取り組み。@朝日通り商店街。

#### 「やまなし若者中心市街地活性化コンソーシアム事業(ワイワイコンソーシアム)」

- 平成23年度:「朝日通りセブンスター計画」を柱とした取り組み。@朝日通り商店街。
- 平成24年度:「ワイワイつながる計画」を柱とした取り組み。@朝日通り商店街と甲府城南商店街。
- 平成25年度:「アメーバ計画」を柱とした取り組み。@朝日通り商店街と甲府城南商店街。

#### 「やまなし若者中心市街地活性化協働事業(ワイワイ協働事業)」

- 平成26年度:「PR! asahi」商店街との協働での取り組み。@朝日通り商店街と甲府城南商店街。
- 平成27年度:「PR! asahi II」商店街との協働での取り組み。@朝日通り商店街と甲府城南商店街。
- 平成28年度:「奇show店街」商店街との協働での取り組み。@朝日通り商店街と甲府城南商店街。
- 平成29年度:朝日通り商店街の他に、「甲州市天空かぼちゃ祭り」と「都留市じょいつる市場」を対象に加え、各地域の実情に合った活動を展開。
- 平成30年度:「甲州市天空かぼちゃ祭り」と「都留市じょいつる市場」の2地域で展開。
- 令和元年度:「甲州市天空かぼちゃ祭り」と「都留市じょいつる市場」の2地域で展開。  
(都留市じょいつる市場は台風のため中止)

#### 「やまなし若者まちづくりチャレンジ協働事業(ワイワイ協働事業)」

- 令和2年度:「manabase」「都留七福神めぐり」「天空かぼちゃ祭り」「山梨で輝く人」など
- 令和3年度:オンライン会議を取り入れ、感染症予防を行いながら、ゼロベースで地域のために若者ができることを考え、実行した。  
「ワクワク!やまなし収穫祭!!」「やまなしフotonプラーリ」「都留のオススメスイーツスポット」「桃太郎伝説スイーツ開発」  
「ワイワイ実行委員会インスタ班」「山梨で輝く人取材」等
- 令和4年度:実行委員30名にオンライン会員を加えた約60名で活動した。  
「ここきて山梨」「山梨フォトランキングバトル」「中央商店街第2土曜日参加」「ツキモモ普及プロジェクト」  
「ワイワイ実行委員会情報班」「山梨で輝く人取材」





# SNS事業「ここきて山梨」

山梨県民のみなさんに山梨県のおすすすめを紹介してもらい、それを多くの人に伝えたいと考え、Instagramを用いた企画「#ここきて山梨」を行いました。県内のカフェや食事処、公園などを投稿していただき、その紹介を運営アカウントで行いました。投稿期間は2022年10月20日から12月18日までで、総投稿数は69件でした。



山梨県にはまだまだ知られていない魅力的な場所や地域資源がたくさんあるなど感じた。自分自身も、知らなかったことを皆さんの投稿で知ることができたので良かった。投稿してくれた人や投稿を見た人が、山梨の魅力に改めて気が付く機会になっていれらうしい。

インスタに載せるおすすめスポットの文章作成を行った。なかなか思うように進まず苦労したがいい経験になった。

フォトバト山梨と企画メンバーは一緒だったが、企画案のブラッシュアップを重ねてより良い企画を生み出そうと頑張った思い出が心に強く残っている。

山梨のいい所を発信している人が沢山いて、頻度高く色々な所へ行くことで落ち着く居場所を見つけたり、綺麗な景色を見つけたりしていることに驚いた。

企画の段階で、去年の形にこだわりすぎてなかなか良いアイデアが出なかった時に、新メンバーが新しいアイデアを出してくれた。他のメンバーも柔軟に受け入れて対応してくれたので、そこからスピーディーに企画にすることができたと思う。多様な視点の意見をもらうこと、そしてそれを柔軟に受け入れ、より良い判断をしていくことの大切さを実感できる場面だったので、強く印象に残っている。

## SNS事業「山梨フォトランキングバトル」

当初は、山梨の全学生を対象にしてSNS(Instagram)で「#フォトバト山梨」をつけて写真を投稿していただき、フォトコンテストを開催し、優秀な作品には賞品をプレゼントするという企画でした。しかし、企画的にターゲット層が薄いという意見から山梨県対象で誰もが参加できるSNS(Instagram)のフォトコンテストに変更して実施しました。

沢山の人に投稿していただき、SNSで山梨を盛り上げることができました。

自分で企画書を出してブラッシュアップした企画だったのでとても印象に残っている。中でも心に強く残っていることは仲間との協力だ。企画と一緒に作ってくれた仲間の協力がなければできなかった企画だったのでとても感謝の気持ちが心に強く残っている。

SNSに載せるためにメンバーと文章を相談したことが心に残っている。

Instagram投稿数42件

【グランプリ Instagram ユーザー名(なかがわ) chibetan\_photo】



【優秀写真賞 Instagram ユーザー名(soy sauce) s\_third415】



【山梨 PR 賞 Instagram ユーザー名(ごちん)gotosan\_photo】



【優秀写真賞 Instagram ユーザー名 jun\_akaripapa】



【山梨 PR 賞 Instagram ユーザー名(ちん)chanke\_chan】





# 甲府中央商店街第2土曜日参加

子どもが楽しめるイベントを行いたいと思い、甲府中央商店街でLLCまちづくり甲府さんが毎月第2土曜日に行っている「第2土曜日」に、11月と12月の2回ワイワイ実行委員会として参加させていただきました。

## わなげブース

私たち学生が書いたイラストを使用したわなげのゲームを行いました。3歳くらいの子から小学生、親御さんまで楽しんでいただきました。



工作ブースでは紙コップでけん玉を作ったり、クリスマス飾りを作ったりなど、子どもが実際に作ってその場で遊ぶことができる楽しいイベントとなりました。

## 工作ブース



甲府中央商店街  
**第2土曜日**  
**ワイワイコーナー**  
 2022年12月10日(土) 10:00-14:00  
 場所：かすがも〜る  
 ゲームブース 工作ブース

紙コップけん玉づくり  
 わなげ  
 クリスマスツリー飾り作り  
 大きなキャンパスに書きか  
 参加してくれた人全員に景品プレゼント!  
 高校生・大学生でみなさんを待っています!  
 ワイワイ実行委員会(やまなし福祉まちづくり協議会実行委員会)

## お絵かきブース

土曜市内で開催した「ストリートアートフリー」では、「わたしの輝けるまち」をテーマに、それぞれが思い描く理想のまちを自由に描いてもらいました。たくさんの方が参加してくださり、キャンパスいっぱいの素敵なまちができました。



### お絵かきコーナー

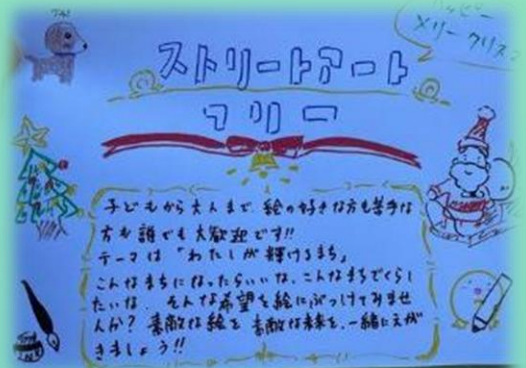
#### 【ストリートアートフリー】

子どもから大人まで、絵が好きな方も苦手な方もお待ちしております!

テーマは「わたしが輝けるまち」  
 こんなまちになるといいな。  
 このまちで、こんな風に輝ける人になりたいな。

日頃の思いや希望を、絵にぶつけてみませんか?

素敵な絵を、素敵な未来を、一緒にえがきましょう!







甲府の商店街を盛り上げようとしているまちづくり甲府さんの思いや活動を見ることができた。また、子どもたちや住民の方と直接コミュニケーションができたのもよかった。山梨県のために活動しようとしている学生たちがいることが伝わってうれしい。

はじめは企画書が抽象的で本当に実現できるか不安だったが、毎回の実行委員会で皆さんにアドバイスをいただいて、だんだんと実現の可能性が見えてきたのが嬉しかった。一緒にこの事業に参加してくれて、ずっと一緒に企画を考え、準備してくれた友達には本当に感謝している。

小さい子供たちが喜ぶ姿を見て、自分でも誰かの役に立つことが出来ると実感した。すごく幸せな気持ちになった。

第2土曜市での子どもたちとの触れ合いが心に残った。

子どもたちがとても楽しそうにしているところを見られて良かった。

商店街でなにかイベントがある！と期待を持って子どもたちが来てくれるよう商店街と人々をつなぐ楽しいイベントができてよかった。

足を運んでもらうための努力をすることはとても大変だった。来てもらった子がまだ居たい！と言ってくれたことが嬉しかった。

自分の思っている以上に、街の空洞化は深刻で、本当に人がいなかった。でも、来てくれた人は自分が思っているよりもずっと優しくて、想像以上に私たちの企画を楽しんでくれた。

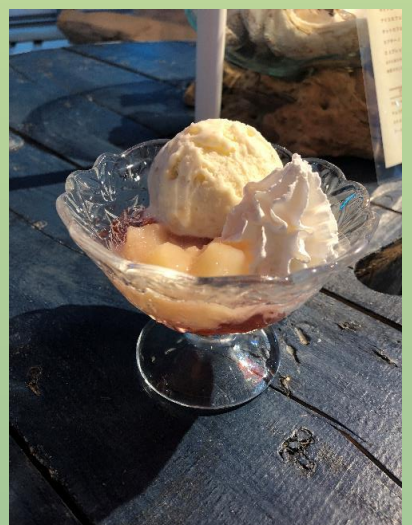
11月しか参加できなかったが、地域と密着し人を呼び込む楽しさと難しさを知ることができた企画だったと思う。

みんなが帰っていく時の嬉しそうな顔がまるで遊園地にでもいってきたような顔だった。

## ツキモモ普及プロジェクト

大月市笹子にあるアフロカフェさんに協力していただき、新たなツキモモを共同開発・8月から販売の流れとなりました。現在はアフロカフェさんの閉店に伴い、ツキモモ販売も一時終了となりました。ツキモモの今後に関しては、製品化を進める話が挙がっています。折角開発したものをここで終わらせたくないという自分たちの思いや、協力して下さったお店があることから、ワイワイから離れても継続することになりました。今度は大月市の企業や飲食店と協力してツキモモを広め、大月市が元気になるように今後も邁進していきたいです。

ツキモモの提供店舗を増やすことができたことが心に強く残っている。また、昨年度の経験からよりスムーズな商品開発をすることができたと実感している。





# やまなし若者まちづくり実行委員会 情報班

山梨の魅力伝える情報や実行委員会の活動を、同世代が多く利用しているInstagramを用いて投稿してきました。



やまなし若者まちづくりチャレンジ協働事業

私たちは自分たちで山梨の魅力伝えるための企画を1から考えて実行し、活性化に貢献している団体です。

山梨の魅力は山梨県民の方々にはもちろん、県外の方々にも伝えられるよう活動していきたいと考えています！



学校や部活などのことをやりながらの活動だったので、隙間時間やどれだけ時間を確保するかということを探ったことが印象に残っている。また、SNSではどのような文だったら、興味を持ってもらえるのかたくさん考えたことも心に残っている。

山梨にはたくさんのいい所があって、自分も山梨に残って働きたいと思えた。

## ★「山梨で輝く人」★

山梨で素晴らしい活動をしている人を取材しました。

インタビューしたことをInstagramやホームページを通して若者に「山梨の魅力再発見する」「山梨県での働き方や、暮らし方を知る」きっかけにもらうためにこの企画を行いました。山梨で輝く人二名に取材することが出来ました。

※取材内容はYouTube・ワイワイHP・Instagramにアップ予定です。

ゲスト: 奈良千尋さん

山梨出身、大学二年生。昨年度のワイワイ実行委員会メンバーで、学生団体を笛吹市で立ち上げるなど山梨県で輝く方です。私たちと同じワイワイ実行委員だった方が活躍されているお話を伺えてとても刺激を受けました。



ゲスト: 市川真樹さん

山梨県山梨市でイチゴとブドウの農園、いちかわベリーハウスを営み、またビューティージャパン2022でグランプリを受賞した山梨で輝く方です。山梨で輝ける場所を見つけ、輝いている姿にとっても感動を受けました。



なかなか思うように企画が進まない期間があったが、この企画は私が担当させて頂いたこともあり、心に強く残っている。周りの人に助けを借りながらだったが、アポをとったり、構成を考えたり、実際取材したりしてその人の想いや山梨の魅力を知ることができ、本当にこの企画をやった良かったと思っている。

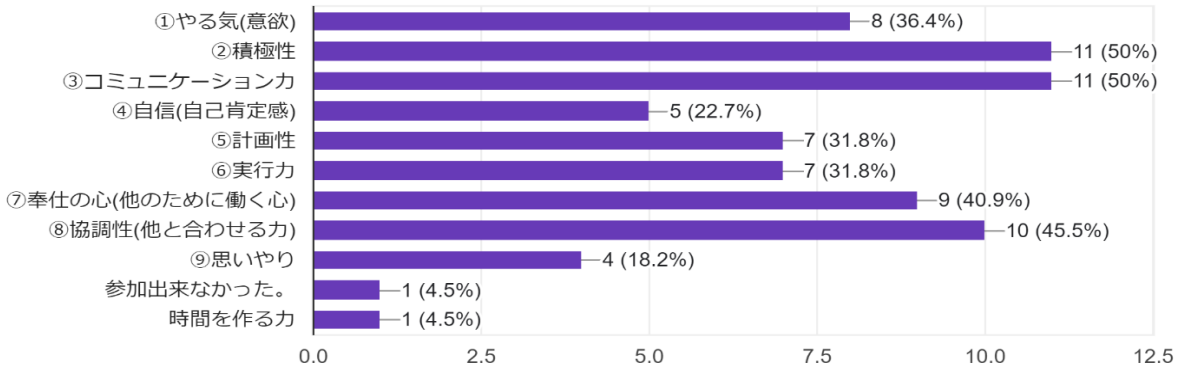
高校時代にワイワイの活動で同じようなことをしたが、やはり県民の人は山梨での働き方であったり輝き方を知らないから、県外に出てしまうのだと感じている。山梨での在り方を知る機会を作ること、とても意味のある事だと感じる。

自分で実際に取材していると自分にまで刺激を与えてくれとても良い経験となった。

# ～活動の振り返り(一部を抜粋)～

## ①この事業に参加して、向上したと思う「ちから」は

22件の回答



○2年次から参加させていただいており、様々な方と繋がりをもてたことが貴重な財産となったと思う。また様々な経験が自分を成長させてくれたと感じている。自分にも自信がついて、いろんなコミュニティに参加し、学生団体を友人たちと立ち上げた。YYが無ければここまで自身を変えられなかったと思う。

○企画の中で、どのようにしたら参加者を増やせるかなど沢山のことを考えて話し合うことで、協調性・コミュニケーション能力などを鍛えることができた。また、自分の企画に周りがついてきてくれることで自己肯定感が上がり、やりがいを感じる事ができた。大きく成長できたので、すごく価値のあるYYの活動だった。

○企画を考え出した当初は、どうすれば地域が盛り上がるかとか、自分は何を社会に発信できるかなど、とても大きな漠然とした目的しかなかった。しかし、実際に参加してわかったことは、最初から一気に地域が盛り上がるはずがないということだった。「誰かのためになにかしよう」と掲げたときに、その「誰か」には、不特定多数の人々が入らんじゃなくて、ただ一人の誰かしかが入らないと思いついた。地域のためではなくて、そこに住む誰かのため、というのが本当の奉仕の心なのではないかと思った。

○ボランティア活動の中で沢山の方と関わってきて、人とのコミュニケーションをとることの楽しさを改めて感じた。特に同級生だけではなく、大学生の方々との交流は多くの刺激を貰うことができた。計画して実行することは簡単ではなく、許可をとったり会議をしたりなど沢山の準備することがあり沢山の苦労したこともあったが、それ以上に達成感、やりがいを感じる事が出来た。

○企画のリーダーだったので、自発的に動き、動いてもらえるように働きかける必要があった。やりたい企画を実現するために必要な工程を整理し、役割分担をし、チームのメンバーに伝えることは、想像以上に意欲のいることで、自発的に動くことの大変さを知った。でも、それを経験できたことで、計画力、実行力、意欲を持続し続ける力がついたと思う。また、自分の考えだけではなく、チームみんなの考えを大切にできるようにしたいと考え、コミュニケーションを図っていたので、協調性も身についたと思う。

○実行力については「事業を地域により浸透させたい」という思いから、早めに着手することが出来たというところで成長を感じている。4年生であり、且つ人数が少ないなかであったが目標達成のために自分1人でも動いた。また、そのために地域の人やその知り合いなど新たな関わりを増やし、頼りながら事業展開のために動いた。これによりさらにコミュニケーション力を高められたとも感じている。

## ②「若者が活躍する社会」をつくるには

○刺激をもらえる仲間がいること。集まれる場所。最初の一步の背中を押してくれる人・機会が必要。

○何か挑戦したいと思った時、それを支えてくれる人や共感してくれる人がいることが必要。

○「若者が活躍する社会」を作るためには若者が失敗してもいい社会を作るべきだと思う。挑戦して失敗する、そしてその失敗を成功や活躍につなげる必要があると思う。そのため若者が挑戦することを笑わない社会、失敗することを恐れさせない社会が必要であると思う。

○一番大事なのは山梨県に住む一人一人が山梨県を愛することが必要。今世の中はユニークなアイデアがたくさんある。若者が輝く方法はきっと山程あると思う。ただ、その根底に街や故郷への愛だとか、情熱が必要だと思う。

○若者がチャレンジできる場が必要。ワイワイ実行委員はそれに最適な場所だった。色々な方のサポートのおかげで私はその貴重な経験をできていたと思う。若者が躊躇わず勇気をだして1歩踏みだせる環境があることで、「若者が活躍する社会」に近づくとと思う。

## 「成長に感謝！」YY実行委員会の仲間へ（一部を抜粋）

- YY実行委員会に2年携わり、とても貴重な経験をたくさんしました。YYに携わることで多くの出会いや発見もあり、自分自身がとても成長できました。YY実行委員会の事業が終了してしまうことはとても寂しいですが、ここで経験し培った力を今後より成長できるよう努めていきたいと思えます。
- ここまで共に活動してくださりありがとうございました。皆さんのおかげで1人ではできないことをたくさん経験することができました。地域のことを考えて積極的に動いてる同年代がこんなにいるんだと刺激になりました。これもご縁なのでまたどこかで何かできればいいなと思っています。皆さんのこれからのご活躍をお祈りしています。
- 学校と重なって全体の会議やイベントに参加出来たことは少なかったですが、ワイワイ実行委員に入って、活動ができて本当に良かったです。ワイワイ実行委員には同世代で自分から積極的に活動をしている方が多くいて驚きました。この経験を将来に活かしていきたいです。貴重な経験をありがとうございました。
- それぞれが様々な思いを胸にこの事業に参加したと思います。その思いが形となり山梨に大きく貢献していたと思います。今まで本当にありがとうございました。
- 皆さんの姿を見てすごく刺激をもらいました。これからも山梨を盛り上げていく仲間として切磋琢磨出来たらいいなと思います。
- 1年間という短い時間だったけど、山梨の魅力を沢山引き出せたとても良い時間でした。この縁を大切にしたいと思います。

## YY実行委員会の皆さんへ（卒業生からの寄稿）

○地域貢献を志す学生が集まり、様々な活動を行ったワイワイ実行委員会。この実行委員会は、想いある若者たちの団結の場として機能し、その中で個人が学び合える充実した事業でした。この事業に参加できたことを本当に誇りに思います。ありがとうございました。

令和3年度実行委員長 NPO法人トイロインターン生  
山梨県立大学 国際政策学部3年 熊谷 優 吾



○今年度ワイワイ実行委員会に参加した皆さまへ

この事業に興味・関心を持ち参加したこと、地域のためにボランティア活動をやってみようイベントなどに参加したこと、本当に素敵なことだと思います。YYの活動の中で印象に残ったことは何ですか？私は、YY実行委員会に所属した経験から背中を押され、学生がまちづくりに貢献できる・活躍できる環境を、笛吹市を拠点に創っていきたいと考えています。

学生団体SHINE(シャイン)代表：奈良 千尋  
<連絡先> shinefuefuki330@gmail.com



### □令和4年度実行委員□

委員長：田中 柊人（山梨学院短期大学）

副委員長：竹花 千尋（山梨大学）／古屋 拓海（山梨学院大学）／芦沢 心（山梨学院高校）  
岡安生真（山梨学院高校）／秋山実乃凜（甲府東高校）

会計：小田切彰野（山梨英和高校）／風間 愛佳（甲府第一高校）

#### <実行委員>

福嶋 美友（都留文科大学）／新崎菜々星（都留文科大学）／堀井 麻矢（山梨大学）／岩間 雄大（山梨大学）

瀧口 藍丸（山梨大学）／竹井 愛（山梨大学）／大塚 翔太（甲府工業専攻科）／山本衣麻吏（山梨大学）

若杉 陽亮（山梨学院高校）／鈴木 結芽（駿台甲府高校）／鈴木 結衣（甲府第一高校）

森澤未来々（甲府第一高校）／竹野なつみ（甲府第一高校）／佐藤 星空（甲府第一高校）

山瀬慎之介（甲府第一高校）／小野 莉水（甲府第一高校）／有賀 心咲（甲府第一高校）

下山 紗幸（山梨学院高校）／庄司 和翔（甲府第一高校）／堀内咲心佳（山梨学院高校）

野澤 幸矢（山梨高校）／佐藤 璃織（山梨学院高校）

### □アドバイザー□

水越 泉（山梨大学工学部附属ものづくり教育実践センター）



県ワイワイ協働事業HP



ワイワイ実行委員会HP



やまなし若者まちづくりチャレンジ協働事業実行委員会  
山梨県教育庁生涯学習課 2023年3月発行